

49号 (5月) 2017年 5月1日	七里が丘子ども若者支援研究所 <b>それが社会参加だ！</b>	住所:鎌倉市七里ヶ浜東 2-31-12 連絡先:090-7212-4055 Eメール qq5656r9@happytown.ocn.ne.jp 編集長:新舛秀浩 発行責任者:滝田衛
------------------------------	------------------------------------	--

## 無料 今を生きよう みんなOK！ 5月4日(祝)14時

### ＝いじめ・不登校解決型「三浦半島市民サミット」開催！＝

2月からスタートした「いじめ・不登校解決市民サミット実行委員会」4月23日に開催前最終の第6回実行委員会を行いました。いよいよ5月4日本番です。

今まで、いじめ・不登校をテーマにした講演会は全国で数多く行われたかと思えます。不登校親の会、不登校生徒の居場所、フリースクールなど各地で不登校生徒のケアも数多く行われてきたでしょう。それでも、“解決”しない。

「マイノリティーである当事者、もしくは当事者の親」だけで、

話し合うことで溜飲が下がり、少しは前向きになれるかもしれませんが、それだけでは”解決”には向かわない。ならば、不登校に問題意識を持っていなかった人達に、自分事として問題意識を持ってほしい。そして、社会の空気を変え、解決に向けた機運を高めたい。そんな思いから昨年3月に私たちは「いじめ不登校解決市民サミット準備会議」を開催し、今日に至っています。

皆さん日々、学業、仕事、家事に追われ自分の事で精一杯だと思います。そんな日常に、いじめ自死に追い込まれる生徒。いじめ自死遺族の方々。いじめ被害者が学校から排除され、将来を絶望する当事者・家族。そんな人達が存在します。

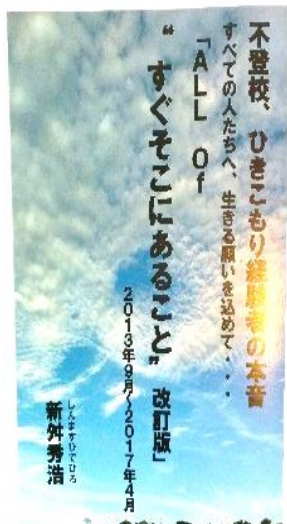
今まで、いじめ・不登校に興味がなかった人。もちろん、当事者も。ぜひ、当日5月4日参加してみませんか。皆でいじめ・不登校解決に向け考えてみましょう！解決とは「無くす」ことではなく、理解し認め合うこと。当日は4市(横須賀、鎌倉、三浦、逗子)1町(葉山)の行政の取り組み、地域で活動されている団体紹介。そしてホリケンこと、堀内健さんと子どもたちのトーク。サプライズあり？ぜひ皆様のご来場お待ちしております。そしてお力お貸し下さい。(新舛秀浩)



**コラム風** 三浦半島周回ドライブ実現。好天に恵まれ横須賀港から馬堀海岸、走水、観音崎へ。穏やかな東京湾の入り口はタンカーや小舟もゆったりと浮かんでいました。浦賀へ入ると旧ドックと湾を行き交う渡し船は目に優しいな～。久里浜、6歳まで遊んだペリー記念碑を右に。野比海岸、一転波高く風も強い、外海を実感。5月 ANA ウインドサーフィンワールドカップ、ここが津久井浜海岸！ 三浦海岸、金田湾を右折して毘沙門、宮川公園巨大風車(風力発電)、大迫力。畑の中を走ると三崎港、海の薫風。さてドライブの目的地は三浦市うらり(一階は鮮魚と野菜市場、2階は市施設)、第8回三浦半島サミット(4市1町首長)、いじめ・不登校解決のプレゼンでした。心地よい緊張感、しかし5首長は存在感高く、三浦半島を思う厚い風が伝わるサミットに同席でき、正直嬉しかったです。「お土産を！」と思って階下に降りるも、ホテルノ…♪が流れ the end。気を取り直し車へ。油壺入口、初声、武そして葉山へ。海岸線を逗子海岸から鎌倉の我が家に、爽やかな海風を満喫！(滝田)



# 改訂版「ALL of すぐそこにあること」発行



昨年8月28日に発行した「ALL of すぐそこにあること」。皆さまのおかげで完売致しました。5月4日「三浦半島市民サミット」にて改訂版を発行致します。

不登校、ひきこもり経験者として、何を考えどう行動したのか。赤裸々に書いています。ぜひ読んでくださいね。(新井秀浩)

【応援メッセージ】心をつづり思いを届ける著者との素敵な出会いができる一冊です。肩ひじ張らず、時には愉快地、時には痛烈に語り掛ける言葉に、また一つ新たな人生に出会った至福の時を感じることも間違いありません。他方、気軽に穏やかに読める体験記でもあります。

お手に取り、何よりも不登校の子どもやひきこもっている若者の親御さんに読んで頂き、子どもの実像の一つに出会ってください。(滝田衛)

## それぞれの風

○オール1の通知表、もらったことありますか？

いじめから転校した子が、学校へ行っていないからとつけられた成績です。本当にこの子の学力は1なのでしょう？ 先生は確信できますか、評価は妥当なのでしょう？ 指導要録があるからつけなくてはいけない事務的記録と考えてしまいます。これでいいのでしょうか？ 絶対評価に変わった現在でも、資料がないから1と評価する学校があります。これを評価と言うのは間違っていないですか？ ※公簿と学校書式の違いを理解した上で再考を。

教えた人が評価する。教えていないのですから評価はできないはず。1を付ける評価者、教師の視点が事務的と感じます。評価に値する“支援”ができていのでしょうか…。そして、学校へ行っているのに、授業に出ているのに成績は1、これも問題ではないでしょうか。むしろ教師の教え方の評価が問われると思います。1をつけることの重さを考えたいものです。そして不登校を偏見視し、分断による問題行動とするのをやめましょう。

撮影者・川辺悟史さん。  
神奈川歯科大学の桜



## 告知

## 応援団会議が変わります

6月から発信型、地域に向けた開放型の応援団会議へ成長します。

- ①じぶんごと講座事業 テーマ(仮)「多様性と共生 みんな違ってみんないい」  
毎月1回30人定員 当日ワンコイン講座 当事者及び外部講師が語る
- ②講師派遣事業 出前講座提供 テーマ「ひきこもり、不登校、発達障害、障害年金等」  
組織・研究所も1年かけて改革します。世代交代の実現です。ご期待ください。

【ご参加下さい】  
三浦半島市民サミットは横須賀市ベイサイドポケットに行きます。13時開場。14時～16時30分です。宜しくお願い致します。

5月研究所開設日程 相談時間10時～16時 土日訪問はご相談

4日(祝)	三浦半島市民サミット	21日(日)	(予)実行委解散会
8日(月)	他事業	22日(月)	相談事業
11日(木)	他事業・	25日(木)	他事業
15日(月)	相談事業	28日(日)	応援団会議
18日(木)	他事業・相談事業	※通信発送作業はご案内します	